## 新着情報

# イチオシ!



#### 『トウーマスト ~ギターとカラシニコフの狭間で~』

かつて青衣の遊牧民として、広大なサハラ砂漠を自由に行き来していたトゥアレグ族。しかしアフリカ各国が独立してからは、リビアやニジェールなどに分散して暮らすようになった。少数民族として差別を受け、苦しみと流浪の歴史の中、自由を求めて抵抗運動が始まる。 "トゥーマスト"というバンドを率いるムーサも元戦士。今は武器をギターに持ち替え、音楽で世界を変えようと闘い続けている。激変する環境で生きる彼らの今を追ったドキュメンタリー。(文=高倍宣義)



2010年/スイス/88分監督: ドミニク・マルゴー

公開:2月28日(土)より渋谷アップリンク(東京)にて公開

URL: www.uplink.co.jp/toumast/

配給: アップリンク TEL: 03-6825-5503



#### 『小澤太一写真展「レソト日和」』

世界中の子どもたちの撮影をライフワークとする写真家の小澤太一さんが、アフリカ南部の王国レントで撮影した作品の展示会が開かれる。平地が一切なく、世界で唯一、国土の全域が1,500メートルを超える高さに位置するユニークな国。山々に囲まれた国ならではの雄大な景色や、そこで暮らす人たちのありのままの姿を捉えた写真に、思わず引き込まれてしまう。2月11日(祝・水)に開催されるトークショーでは、世界各地を旅した小澤さんの貴重なエピソードが聞ける。

会期:2月10日(火)~20日(金)10時半~19時(最終日は15時まで)

会場・問:コニカミノルタプラザ(東京都新宿区)

TEL: 03-3225-5001

URL: www.konicaminolta.jp/plaza/schedule/2015february/gallery\_

c\_150210.html



### 『ブルネイでバドミントンばかりしていたら、 なぜか王様と知り合いになった。』

人口約40万人、東南アジアの小さな国ブルネイに、日本大使館の職員として赴任した著者。「ブルネイと日本の懸け橋にな

りたい」と意気込んでいたものの、文化の違いにぶち当たり、政府の担当者からは事業を突然キャンセルされたりと、仕事は思うようにいかない。そんな彼を救ったのは、中学時代から熱中していたでいたがミントン。ブルネイの国大でもあるバドミントンを通じて、室には田田でもながら役人、さらには王国境を広げていった。国境を広げていった。国境を広げていった。国境を大手で変えた下っ端外交官の奮闘記。



大河内博 著 集英社インターナショナル 1.728円(税込)



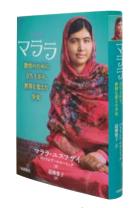


#### 『マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女』

2014年、史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん。幼いころから教育の大切さを感じて学校に通い

続け、15歳の時、イスラム武装勢力タリバンの銃撃を受ける。 奇跡的に一命を取り留めた今、全世界に子どもの教育の大切さを訴えている。テロの恐怖に脅かされていたパキスタンで、彼女はぞんな幼少時代を過ごしたのか。そして、自らが声を上げようと立書は、ラったその理由とは一。本書は、ラうさん自身が初めて書き下ろした知られざる少女の物語。





マララ・ユスフザイ、 パトリシア・マコーミック 著 道傳愛子 訳 岩崎書店 1,836円 (税込)